平成２６年度　政務活動費　先進都市調査報告書

会派名	市民ネット･むろらん
議員名	水江一弘･児玉智明･小田中稔･佐藤潤･髙橋直美･立野浩靖
調査実施年月日	平成26年10月28日
調査先　自治体名等	埼玉県三郷市
調査項目	親の学習推進事業
調査目的	子どもの健全育成のため、家庭教育の重要性が指摘されている中で、どのような取り組みが行われているのかを調査
報告内容 実施したこと	1　視察先（市町村）の概要 人口：135,856人（H26．4．1現在）　　行政面積：　30.41k㎡ 2　視察内容 子育て支援事業として実施されている「親の学習」講座について
感想（まとめ） 本市へ生かせること等	子どもにとって家庭教育の重要性が指摘されているが、それを担う保護者への取り組みは遅れているのが実態である。これらのことから三郷市では親を対象とした「親の学習講座」を実施し、地域とのつながりや家族との絆の大切さを学ぶ等「親業」をサポートする取組がなされている。この講座の特徴は、子育てを、家庭や母親が抱え込むことがないよう、子どもの年齢や年代ごとの成長に合わせ実施するなど、様々なプログラムが用意されているところである。また、親だけではなく、近い将来親になる中学生や高校生を対象とした講座も実施している。運営主体は、地域で青少年健全育成を支援する各団体からなる「三郷市青少年育成市民会議」で、そこから講座実施に際してファシリテーター（学習支援者）を派遣し、費用も負担する。この費用は市からの委託金150万円が充てられている。 ファシリテーターの育成や実施主体の問題はあるにせよ、本市でも地域や家庭の教育力低下が懸念されており、早急に実施されるべき案件であると考える。